

富山の自然と環境

教養講座

令和3年10月8日(金)～11月26日(金) (計8日間12時間)

〈講座概要〉

富山大学理学部生物環境科学科の教員が研究対象としている、富山県内の自然と、それをとりまく環境を、わかり易く事例を挙げて紹介する。特に、生物圏、大気圏、水圏、岩石圏で起こっている様々な現象について、地球環境を考慮しながら説明を行う。

募集定員	24名
受講対象者	一般市民
実施場所	五福キャンパス共通教育棟A棟2階 A23番教室
受講料	7,300円
テキスト	なし
申込期限	～令和3年9月24日(金)まで
問合せ先	五福キャンパス

〈講座内容〉

回数	期日	時間	題目	講師氏名	所属・職名
1	10月8日(金)	18:00～19:30	立山のお花畑が語る生物多様性	石井 博	理学部・教授
2	10月15日(金)		土と植物 —イタイタイ病から学ぶ土の大切さ—	蒲池 浩之	理学部・准教授
3	10月22日(金)		山岳地域における野生哺乳類の成り立ち	柏木 健司	理学部・准教授
4	10月29日(金)		富山に降る雪 —立山室堂平から富山平野—	島田 互	理学部・准教授
5	11月5日(金)		富山の微生物を利用した、地産地消のバイオマス利用	酒徳 昭宏	理学部・講師
6	11月12日(金)		富山の火山活動	鹿児島涉悟	理学部・特命助教
7	11月19日(金)		日本を代表する樹木「スギ」が森林生物に与える影響	太田 民久	理学部・助教
8	11月26日(金)	18:15～19:45	富山の水環境と水質調査について	佐澤 和人	理学部・助教

〈備考〉

本講座の修了者は希望により、県民カレッジから10単位が認定されます。